

タキタキッズプラザ

病児保育室だより {冬号}



日月けましておめでとくニユイマス。

先日 タキタデイプラザ内の勉強会では、「リスクマネジメント」について研修報告及び、事例による検討がございました。

病児保育の現場においていかに安全で病児がゆとりよく過ごせるお母さん方が信頼いただけるように、病児保育の現場を通じて検討を重ねています。(マニュアル作りも修正を重ねています)

最近では胃腸カゼ、鼻汁・咳等のカゼ、ロタウイルス感染症、インフルエンザ等の病児が多く判別されています。その中の一例として、子どもエンがインフルエンザに判別しました。その少し前からお母さんが高熱が続くと子どもエンの世話が出来ずお父さんが出勤前にお子さんを持って来られ入室されました。その後完治されました。お母さんの子育てを支援していく科の広がり=対応出来る場でありたいと考えています。(最近問題になっている層について広がりかゆなかと考えます)

床暖のあったフロア・ビオテックの入った安静室は安心して過ごしていただける空間です。またしばらく寒さが厳しい日が続きそうです。睡眠と栄養をしっかりと、のりまらば。



1月半ばより、インフルエンザの流行が予想されておりました。その通り、高校生を初めとして、流行が始まりました。

今年、インフルエンザの為にワクチン、判定薬、特效薬を用意し、万全を期してありますので、大流行は無い様です。診察のフロアも病児保育室も除菌フィルターを設置して、些病児の安全、快適生活にスタッフ一同、三年間の実績で対応できると思います。最近、季節柄、御利用が多く信頼されていると実感しております。

子供は、次の地球を動かす宝物です。大切に育てましょう。
(親だけでなく、皆で)

